# 平成25年２月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年４月８日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | 株式会社ワンダーコーポレーション | 上場取引所 | 大 |
| コ ー ド 番 号 | 3344 | URL | http://www.wonder.co.jp |
| 代　　表　　者 | (役職名) 代表取締役社長 | (氏名) 日下 孝明 | |
| 問合せ先責任者 | (役職名) 取締役管理本部長 | (氏名) 塚田 英雄 | (TEL) 029-853-1313 |
| 定時株主総会開催予定日 | 平成25年５月23日 | 配当支払開始予定日 | 平成25年５月８日 |
| 有価証券報告書提出予定日 | 平成25年５月24日 | | |

決算補足説明資料作成の有無　　：　有

決算説明会開催の有無　　：　有　(　機関投資家・アナリスト向け　)

(百万円未満切捨て)

## １．平成25年２月期の連結業績（平成24年３月１日～平成25年２月28日）

### （１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年２月期 | 69,732 | 6.2 | 693 | △45.5 | 845 | △38.7 | 695 | ― |
| 24年２月期 | 65,689 | 0.1 | 1,273 | 48.6 | 1,379 | 46.2 | △331 | ― |

(注) 包括利益　25年２月期　734百万円(　―%)　24年２月期　△331百万円(　―%)

| | １株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 25年２月期 | 13,130.17 | ― | 6.6 | 2.6 | 1.0 |
| 24年２月期 | △6,487.30 | ― | △3.2 | 5.1 | 1.9 |

(参考) 持分法投資損益　25年２月期　―百万円　24年２月期　―百万円

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年２月期 | 38,308 | 12,493 | 28.5 | 202,858.37 |
| 24年２月期 | 26,746 | 10,173 | 37.9 | 198,096.91 |

(参考) 自己資本　25年２月期　10,912百万円　24年２月期　10,132百万円

### （３）連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 25年２月期 | 760 | △898 | 1,355 | 2,181 |
| 24年２月期 | 37 | △544 | △277 | 964 |

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 24年２月期 | ― | 0.00 | ― | 2,500.00 | 2,500.00 | 127 | ― | 1.2 |
| 25年２月期 | ― | 0.00 | ― | 2,500.00 | 2,500.00 | 135 | 19.0 | 1.2 |
| 26年２月期(予想) | ― | 0.00 | ― | 2,500.00 | 2,500.00 | | ― | |

## ３．平成26年２月期の連結業績予想（平成25年３月１日～平成26年２月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第２四半期(累計) | 46,000 | 39.7 | 330 | 15.6 | 350 | △1.2 | 50 | 0.5 | 943.77 |
| 通　期 | 96,500 | 38.4 | 1,300 | 87.4 | 1,350 | 59.6 | 500 | △28.1 | 9,437.70 |

※　注記事項

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　　：　有

新規　　２社（社名）株式会社サンレジャー　株式会社新星堂　　、除外　―社（社名）

（注）　株式会社新星堂のみなし取得日を、当連結会計年度末としているため、当連結会計年度は貸借対照表のみを連結しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年２月期 | 54,036株 | 24年２月期 | 54,036株 |
| ②　期末自己株式数 | 25年２月期 | 244株 | 24年２月期 | 2,887株 |
| ③　期中平均株式数 | 25年２月期 | 52,979株 | 24年２月期 | 51,149株 |

（参考）　個別業績の概要

１．平成25年２月期の個別業績（平成24年３月１日～平成25年２月28日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年２月期 | 59,811 | △3.5 | 556 | △54.0 | 702 | △46.9 | △146 | △58.3 |
| 24年２月期 | 62,011 | 0.6 | 1,208 | 45.5 | 1,321 | 43.1 | △352 | ― |

| | １株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり当期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年２月期 | △2,765.30 | ― |
| 24年２月期 | △6,888.95 | ― |

（２）個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年２月期 | 29,152 | 9,838 | 33.6 | 181,306.52 |
| 24年２月期 | 26,639 | 9,881 | 36.9 | 192,387.94 |

（参考）自己資本　　25年２月期　　9,797百万円　　24年２月期　　9,840百万円

※　監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きが実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変更等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．経営成績 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 5
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 7
（４）継続企業の前提に関する重要事象等 …… 7
２．経営方針 …… 8
（１）会社の経営の基本方針 …… 8
（２）目標とする経営指標 …… 8
（３）中長期的な会社の経営戦略 …… 8
（４）会社の対処すべき課題 …… 8
（５）その他、会社の経営上重要な事項 …… 9
３．連結財務諸表 …… 10
（１）連結貸借対照表 …… 10
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 12
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 15
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 17
（５）継続企業の前提に関する注記 …… 19
（６）連結財務諸表に関する注記事項 …… 19
（セグメント情報等） …… 19
（１株当たり情報） …… 23
（重要な後発事象） …… 24
４．個別財務諸表 …… 25
（１）貸借対照表 …… 25
（２）損益計算書 …… 28
（３）株主資本等変動計算書 …… 30

１．経営成績

（１）経営成績に関する分析

① 当連結会計年度の業績全般の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や政権交代に伴う金融緩和による円安・株高の進行を背景に緩やかな回復傾向にあるものの、欧州債務危機による海外経済の停滞などの影響を受け、景気の先行きは依然不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは更なる事業拡大のため、資本業務提携先である株式会社サンレジャーの株式を平成24年６月１日に追加取得し、子会社化いたしました。また、株式会社新星堂への公開買付けを実施し、平成25年２月７日をもって当社の連結子会社といたしました。両社との統合を通じて、今後とも収益拡大を目指し、当社グループ全体のシナジーの創出を追求してまいります。

店舗施策におきましては、LED照明の一部店舗への導入、店舗賃料の減額に加え、中古トレカやアミューズ機器の導入に伴う売場の改装、メガネ売場の一部撤退等の収益改善に向けた取り組みを実施いたしました。

店舗展開におきましては、WonderGOO藤岡店及びWonderREX前橋インター店を新規出店いたしました。また、店舗運営効率化の観点からWonderCafe事業の撤退等により直営４店舗を閉鎖した結果、当連結会計年度末の直営店舗数は148店舗（新星堂を除く）、FC店舗数は22店舗となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は69,732百万円（前年同期比6.2％増）、販売費及び一般管理費は18,909百万円（前年同期比22.1％増）、営業利益693百万円（前年同期比45.5％減）、経常利益845百万円（前年同期比38.7％減）、特別利益として株式会社新星堂の子会社化に伴う負ののれん発生益等833百万円、特別損失として減損損失等744百万円を計上したことにより、当期純利益は695百万円（前年同期は331百万円の当期純損失）となりました。

当連結会計年度の新規出店等の状況

| 店舗名 | 会社名 | 設備内容 | 開店月 | 所在地 | 売場面積 |
|---|---|---|---|---|---|
| WonderGOO藤岡店 | 当　社 | 新 規 出 店 | 平成24年６月 | 群馬県藤岡市 | 1,999㎡ |
| WonderREX前橋インター店 | 当　社 | 新 規 出 店 | 平成24年12月 | 群馬県高崎市 | 2,976㎡ |

② 当連結会計年度の報告別セグメントの概況

＜WonderGOO事業＞

当連結会計年度におきましては、お客様のスマートフォンで認証フリーの高速Wi-Fi環境と店内限定コンテンツをお楽しみいただけるサービス「WonderGOO Touch!」を平成24年４月より開始いたしました。また、収益性向上の施策として、中古トレカ売場の新設や拡充、アミューズ機器の導入等を積極的に推進する一方、メガネ売場を一部の店舗から撤退いたしました。商品面では、携帯電話の販売台数の伸び悩みや、エンタテインメント商品等の中古販売の不振により、厳しい状況が続きました。

＜WonderREX事業＞

WonderREX事業におきましては、新たな商品展開として、昭和の時代を懐かしむレトロ商品や中国での買付による油彩画の取り扱いを開始いたしました。さらに、店舗の販売を補完する取り組みとしてネットオークションへの出品や貴金属・ジュエリーの海外オークションへの参加による新たな販路拡大を行なってまいりました。また、人材育成面では、高度な専門知識と接客及び販売の実務技術の向上の一環としてジュエリーコーディネーター等の資格取得に注力いたしました。

＜TSUTAYA事業＞

TSUTAYAのFC加盟をしている株式会社サンレジャーを連結子会社とし、TSUTAYA事業として新たにセグメントを追加いたしました。同社が独自で展開している有料の年間会員サービス「ファースト会員」の増加や旧作100円レンタルによる客数増により、レンタル商品が好調に推移いたしました。

＜新星堂事業＞

平成25年２月７日をもって株式会社新星堂を連結子会社とし、新星堂事業として新たにセグメントを追加いたしました。当連結会計年度におきましては、貸借対照表のみの連結であります。

なお、セグメント別商品別販売実績は次のとおりであります。

（単位：百万円、％）

| 商品名 | | 前連結会計年度<br>（自 平成23年３月１日<br>至 平成24年２月29日） | | 当連結会計年度<br>（自 平成24年３月１日<br>至 平成25年２月28日） | | 比較増減 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 増減額 | 増減比 |
| ゲームソフト及び関連商品 | 新　品 | 12,780 | 19.5 | 12,190 | 17.5 | △ 589 | △ 4.6 |
| | 中古品 | 5,741 | 8.7 | 5,422 | 7.8 | △ 319 | △ 5.6 |
| | 卸　売 | 3,532 | 5.4 | 2,821 | 4.0 | △ 710 | △ 20.1 |
| | 計 | 22,053 | 33.6 | 20,434 | 29.3 | △ 1,619 | △ 7.3 |
| 音楽ソフト | 新　品 | 3,613 | 5.5 | 3,615 | 5.2 | 2 | 0.1 |
| | 中古品 | 1,619 | 2.5 | 1,536 | 2.2 | △ 82 | △ 5.1 |
| | 卸　売 | 824 | 1.3 | 751 | 1.1 | △ 72 | △ 8.8 |
| | 計 | 6,057 | 9.2 | 5,904 | 8.5 | △ 152 | △ 2.5 |
| 映像ソフト | 新　品 | 1,900 | 2.9 | 1,953 | 2.8 | 53 | 2.8 |
| | 中古品 | 1,537 | 2.3 | 1,380 | 2.0 | △ 156 | △ 10.2 |
| | 卸　売 | 582 | 0.9 | 532 | 0.8 | △ 50 | △ 8.6 |
| | 計 | 4,020 | 6.1 | 3,866 | 5.5 | △ 154 | △ 3.8 |
| 書籍 | 新　品 | 13,299 | 20.2 | 13,168 | 18.9 | △ 130 | △ 1.0 |
| | 中古品 | 643 | 1.0 | 596 | 0.9 | △ 46 | △ 7.3 |
| | 卸　売 | 1,694 | 2.6 | 1,429 | 2.0 | △ 264 | △ 15.6 |
| | 計 | 15,636 | 23.8 | 15,194 | 21.8 | △ 442 | △ 2.8 |
| 化粧品 | 新　品 | 2,064 | 3.1 | 2,063 | 3.0 | 0 | 0.0 |
| | 卸　売 | 171 | 0.3 | 166 | 0.2 | △ 5 | △ 3.1 |
| | 計 | 2,235 | 3.4 | 2,229 | 3.2 | △ 6 | △ 0.3 |
| 携帯電話 | 新　品 | 4,498 | 6.8 | 3,891 | 5.6 | △ 606 | △ 13.5 |
| レンタル | レンタル | 3,688 | 5.6 | 3,815 | 5.5 | 127 | 3.5 |
| その他 | その他 | 2,257 | 3.4 | 1,796 | 2.6 | △ 461 | △ 20.4 |
| WonderGOO事業 | 新　品 | 38,155 | 58.1 | 36,883 | 52.9 | △ 1,272 | △ 3.3 |
| | 中古品 | 9,542 | 14.5 | 8,937 | 12.8 | △ 605 | △ 6.3 |
| | レンタル | 3,688 | 5.6 | 3,815 | 5.5 | 127 | 3.5 |
| | その他 | 2,257 | 3.4 | 1,796 | 2.6 | △ 461 | △ 20.4 |
| | 卸　売 | 6,804 | 10.4 | 5,700 | 8.2 | △ 1,104 | △ 16.2 |
| | 計 | 60,448 | 92.0 | 57,132 | 81.9 | △ 3,315 | △ 5.5 |
| リユース商品 | | 4,950 | 7.5 | 5,217 | 7.5 | 266 | 5.4 |
| その他 | | 228 | 0.3 | 248 | 0.4 | 19 | 8.6 |
| WonderREX事業 | 計 | 5,178 | 7.9 | 5,465 | 7.8 | 286 | 5.5 |
| TSUTAYA事業 | 計 | － | － | 6,869 | 9.9 | 6,869 | － |
| 報告セグメント計 | | 65,626 | 99.9 | 69,466 | 99.6 | 3,840 | 5.9 |
| その他 | 計 | 62 | 0.1 | 265 | 0.4 | 202 | 322.9 |
| 合計 | | 65,689 | 100.0 | 69,732 | 100.0 | 4,042 | 6.2 |

（注）１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
２　セグメント間取引については、相殺消去しております。
３　第２四半期連結会計期間において、株式会社サンレジャーを当社の連結子会社とし、報告セグメント「TSUTAYA事業」を新たに追加しております。

③ 次期の見通し

今後のわが国の経済情勢は、政権交代に伴う諸政策の実施及び震災復興需要に支えられ景気回復が期待されるものの、来年予定されている消費税増税の影響等があり個人消費への与える影響は不透明な状況が続くものと予想されます。

今後、エンタテインメント小売業界を取り巻く環境は、スマートフォンやFacebook等のSNSの急速な普及で購買動機や消費活動の変化により、インターネット通販との競合が懸念されます。

当社グループにおきましては、店舗の「サードプレイス」化を通じて「リアルな体験でしか供給できないモノ・コト」にフォーカスすることが、より重要になってくると予想されます。一般消費者には三つの「場所」が必要とされ、第一の場所（ファーストプレイス）が「家」、第二の場所（セカンドプレイス）が「職場」、そして、その二つの中間地点にある第三の場所が「サードプレイス」であります。様々なサービスを展開しながら、同時に「くつろげる場所」の提供が必要になると考えられます。インターネットが発達した現在は、より居心地の良い場所を作ることで、インターネットではできない、よりリアルな要素を追求してまいります。

また、店舗収益の改善を目指した商物流改革を実現することを目的に栗田出版販売株式会社との合弁会社である「株式会社ニューウェイブディストリビューション」を設立いたしました。

WonderGOO事業におきましては、平成25年5月開店予定の「WonderGOO川越店」（埼玉県川越市）において、シニア層からキッズ層まで各世代のお客様がエンタテインメントを満喫できる売場を展開いたします。特に居心地の良さを追求した「Café with Books」等、リアルな五感に訴える売場を実現いたします。

WonderREX事業におきましては、豊富な品揃えをするため、お客様からの買取成約数の増加が必須であります。今後、新たな販路拡大を行っていく為にネットオークションシステムの活用を強化し、買取から販売まで一連の流れをスピーディーに行い、在庫効率化にも繋げてまいります。

TSUTAYA事業におきましては、音楽・映像ソフトのレンタル事業と新品ゲーム、トレーディングカードの販売を含めた複合店舗の出店やM&Aの積極的な活用により、事業拡大を目指してまいります。

新星堂事業におきましては、共同商品調達・共同商品開発等による値入率の改善、物流やITシステムの連携や本社機能の集約化によるコスト削減、人事交流や店舗運営ノウハウの共有による生産性の向上といったシナジーを創出してまいります。

通期連結業績予想につきましては、売上高96,500百万円（前年同期比38.4％増）、営業利益1,300百万円（前年同期比87.4％増）、経常利益1,350百万円（前年同期比59.6％増）、当期純利益500百万円（前年同期比28.1減）を見込んでおります。

（２）財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11,562百万円増加し、38,308百万円となりました。主な増加は、株式会社サンレジャー及び株式会社新星堂を子会社化したこと等により「流動資産」が6,731百万円、「有形固定資産」が1,664百万円、「無形固定資産」が714百万円、「投資その他の資産」が2,451百万円それぞれ増加しました。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9,242百万円増加し、25,815百万円となりました。主な増加は、株式会社サンレジャー及び株式会社新星堂を子会社化したこと等により「流動負債」が3,946百万円、「固定負債」が5,295百万円それぞれ増加しました。

当連結会計年度末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べ2,319百万円増加し、12,493百万円となりました。これは主に株式会社サンレジャー及び株式会社新星堂を子会社化したことによる少数株主持分の増加1,540百万円、当期純利益695百万円の増加と、剰余金の配当127百万円の支払い、自己株式の処分212百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,216百万円増加し、2,181百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に株式会社新星堂を連結子会社化したことによる負ののれん発生益825百万円、たな卸資産の増加により851百万円資金が減少したものの、減価償却費が1,203百万円、税金等調整前当期純利益が935百万円発生したことにより、760百万円の資金の増加（前年同期は37百万円の資金の増加）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金及び保証金の回収による収入により476百万円資金が増加したものの、有形固定資産の取得727百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得に449百万円を支出したことにより、898百万円の減少（前年同期は544百万円の資金の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出により2,658百万円、配当金の支払が129百万円、リース債務の返済による支出で142百万円資金が減少したものの、短期借入金の純増額により451百万円、長期借入れによる収入により3,602百万円、自己株式の売却による収入により231百万円増加したことにより1,355百万円の増加（前年同期は277百万円の資金の減少）となりました。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成21年２月期 | 平成22年２月期 | 平成23年２月期 | 平成24年２月期 | 平成25年２月期 |
|---|---|---|---|---|---|
| 自己資本比率 | 34.8 | 37.9 | 38.6 | 37.9 | 28.5 |
| 時価ベースの自己資本比率 | 9.7 | 15.0 | 13.7 | 15.8 | 11.4 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | 5.7 | 2.3 | 7.6 | 195.3 | 16.2 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 9.3 | 18.9 | 7.3 | 0.3 | 6.3 |

（注）１．自己資本比率・・・・・・・・・・・・・・ 自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率・・・・・・・ 株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率・・ 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ・・・ 営業キャッシュ・フロー／利払い
２．各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
３．営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして位置付け、事業の拡大による収益向上、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、内部留保の充実などを勘案しつつ業績に応じた適正、かつ継続的な利益配分を行うことを基本としております。

内部留保金につきましては、成長性、収益性の高い事業への投資とともに、既存事業の効率化、活性化のための投資及び人材育成に活用してまいります。

上記方針のもと、当期の配当につきましては、１株当たり2,500円とさせていただきました。また、次期の配当につきましても、１株当たり2,500円を予定しております。

（4）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

２．経営方針

（１）会社の経営の基本方針

当社グループは、「消費者に融和し、広く社会に貢献する」を経営理念として、

①お客様のニーズに合った価値ある商品の提供

②お客様の利便性を重視したタイムリーなサービスの提供

③適正な利潤の追求と社会への還元

④公平な能力主義に基づく、社員の幸福の追求

以上の４つを基本方針としております。

（２）目標とする経営指標

①売上高経常利益率

②総資産利益率（ＲＯＡ）

当社グループは、収益性を重視しており、事業活動の結果を表す売上高経常利益率を損益上の経営指標として重視しております。一般的な小売業（自社商品製造を行っていない小売業）における経常利益率は売上高の多寡にかかわらず３％前後であり、当社グループとしては、エンタテインメント商品の複合化並びにリユース商品の買取・販売強化による粗利益率の改善、更に大型店舗による集客力と生産性の向上により、売上高経常利益率５％の確保を目指しております。

また、総資産利益率は、投資効率を判断する指標であり、利益獲得のためにどれだけ効率的な経営をしているかを表すものであります。今後とも総資産利益率(ＲＯＡ)の向上を図ってまいります。

（３）中長期的な会社の経営戦略

当社グループが行うエンタテインメント・サービス業におきましては、単なる事業の寄せ集めでなく、お客様の多様化したニーズに的確にお応えするために推進しております。今後も商品・サービスを既存のフォーマットにとらわれず、イノベーションを持続的に繰り返すことで、オリジナリティあふれる事業展開「WonderGOO」「WonderREX」事業等を目指してまいります。

当社グループの店舗展開は、事業や店舗数の急激な拡大を目的とすることではなく、出店した店舗が「地域一番店」となり競合他社に対して常に優位を保つ戦略に基づくものです。この出店戦略に基づき、一歩一歩確実に成長してまいります。

また、今後も専門的なノウハウを持った企業と資本・業務提携を推進して、異なるノウハウを有効に取り入れられる利点を生かしてまいります。

（４）会社の対処すべき課題

当エンタテインメント小売業界におきましては、ネット通販や電子書籍、音楽・映像のコンテンツ配信等、商品やサービスを得る手段の多様化により、業種業態を超えた企業間競争が激化し、厳しい経営環境で推移するものと予想されます。

今後こうした経営環境に対処するため、当社グループでは、店舗の「サードプレイス」化を通じて「リアルな体験でしか供給できないモノ・コト」にフォーカスすることが、より重要になってくると予想されます。一般消費者には三つの「場所」が必要とされ、第一の場所（ファーストプレイス）が「家」、第二の場所（セカンドプレイス）が「職場」、そして、その二つの中間地点にある第三の場所が「サードプレイス」であります。様々なサービスを展開しながら、同時に「くつろげる場所」の提供

が必要になると考えられます。インターネットが発達した現在は、より居心地の良い場所を作ることで、インターネットではできない、よりリアルな要素を追求してまいります。

人材育成面におきましては、サービス業の原点はやはり「人」であり、「人」こそ財産と考えております。従業員には様々なことにチャレンジできる環境を準備して、マネジメントまで任せられるような人材を育成していきたいと考えております。

（５）その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

## ３．連結財務諸表
### （１）連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 964,230 | 2,182,217 |
| 売掛金 | 859,721 | 1,451,873 |
| 商品 | 9,457,339 | 13,925,169 |
| 貯蔵品 | 22,789 | 34,218 |
| 未収入金 | 1,513,793 | 1,788,796 |
| 繰延税金資産 | 808,361 | 836,005 |
| その他 | 597,456 | 740,528 |
| 貸倒引当金 | △2,563 | △6,399 |
| 流動資産合計 | 14,221,130 | 20,952,409 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 10,846,376 | 13,956,303 |
| 減価償却累計額 | △6,098,594 | △9,031,798 |
| 建物及び構築物（純額） | 4,747,782 | 4,924,504 |
| 機械装置及び運搬具 | 21,361 | 19,950 |
| 減価償却累計額 | △19,465 | △16,024 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,895 | 3,926 |
| 工具、器具及び備品 | 2,524,715 | 5,510,159 |
| 減価償却累計額 | △1,876,451 | △4,695,331 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 648,264 | 814,827 |
| 土地 | 286,288 | 1,299,515 |
| リース資産 | 779,886 | 1,120,673 |
| 減価償却累計額 | △226,490 | △441,820 |
| リース資産（純額） | 553,395 | 678,852 |
| 建設仮勘定 | 8,132 | 188,640 |
| 有形固定資産合計 | 6,245,758 | 7,910,267 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | － | 599,732 |
| その他 | 315,957 | 430,910 |
| 無形固定資産合計 | 315,957 | 1,030,642 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 34,324 | 268,889 |
| 敷金及び保証金 | 4,716,087 | 6,339,327 |
| 繰延税金資産 | 459,140 | 721,530 |
| その他 | 833,519 | 1,335,629 |
| 貸倒引当金 | △79,265 | △249,708 |
| 投資その他の資産合計 | 5,963,806 | 8,415,668 |
| 固定資産合計 | 12,525,523 | 17,356,578 |
| 資産合計 | 26,746,653 | 38,308,988 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,305,791 | 6,870,082 |
| 短期借入金 | 3,650,000 | 4,150,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,254,496 | 1,930,835 |
| リース債務 | 84,923 | 166,985 |
| 未払金 | 56,900 | 140,750 |
| 未払費用 | 803,959 | 1,234,543 |
| 未払法人税等 | 21,258 | 454,563 |
| 未払消費税等 | 139,241 | 142,173 |
| 賞与引当金 | 145,819 | 169,102 |
| ポイント引当金 | 1,348,775 | 1,400,567 |
| 災害損失引当金 | 4,730 | － |
| 事業構造改善引当金 | － | 85,877 |
| その他 | 323,086 | 340,396 |
| 流動負債合計 | 13,138,983 | 17,085,878 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,760,150 | 5,514,114 |
| リース債務 | 512,989 | 579,724 |
| 退職給付引当金 | 186,281 | 575,688 |
| 長期預り保証金 | 280,908 | 327,080 |
| 資産除去債務 | 484,914 | 848,257 |
| 繰延税金負債 | － | 361,548 |
| その他 | 208,732 | 523,314 |
| 固定負債合計 | 3,433,975 | 8,729,728 |
| 負債合計 | 16,572,958 | 25,815,607 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 資本剰余金 | 2,360,793 | 2,379,688 |
| 利益剰余金 | 5,625,339 | 6,188,762 |
| 自己株式 | △212,931 | △15,230 |
| 株主資本合計 | 10,132,103 | 10,912,121 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 355 | 36 |
| その他の包括利益累計額合計 | 355 | 36 |
| 新株予約権 | 41,236 | 40,957 |
| 少数株主持分 | － | 1,540,266 |
| 純資産合計 | 10,173,694 | 12,493,381 |
| 負債純資産合計 | 26,746,653 | 38,308,988 |

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 65,689,451 | 69,732,035 |
| 売上原価 | 48,923,693 | 50,128,432 |
| 売上総利益 | 16,765,757 | 19,603,602 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 548,825 | 881,132 |
| 物流費 | 357,099 | 421,384 |
| 従業員給料及び賞与 | 6,161,885 | 7,274,080 |
| 賞与引当金繰入額 | 145,819 | 169,102 |
| 退職給付費用 | 106,502 | 116,142 |
| 福利厚生費 | 711,980 | 845,671 |
| 水道光熱費 | 729,020 | 1,006,421 |
| 減価償却費 | 953,030 | 1,076,082 |
| 地代家賃 | 2,709,586 | 3,286,526 |
| リース料 | 396,106 | 335,826 |
| 支払手数料 | 884,257 | 1,438,418 |
| その他 | 1,787,816 | 2,059,087 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 15,491,931 | 18,909,877 |
| 営業利益 | 1,273,826 | 693,725 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 46,803 | 45,487 |
| 受取配当金 | 30 | 183 |
| 受取手数料 | 102,439 | 141,651 |
| その他 | 77,922 | 98,493 |
| 営業外収益合計 | 227,195 | 285,814 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 113,122 | 121,565 |
| その他 | 8,672 | 12,148 |
| 営業外費用合計 | 121,795 | 133,714 |
| 経常利益 | 1,379,227 | 845,826 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,242 | 7,700 |
| 負ののれん発生益 | － | 825,901 |
| 貸倒引当金戻入額 | 5,671 | － |
| 新株予約権戻入益 | 2,511 | 279 |
| 災害見舞金 | 22,281 | － |
| 特別利益合計 | 31,706 | 833,881 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 33,738 | 20,087 |
| 減損損失 | 148,082 | 604,623 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 224,321 | － |
| 関係会社株式評価損 | － | 15,000 |
| 貸倒引当金繰入額 | － | 104,522 |
| 災害による損失 | 293,035 | － |
| 訴訟和解金 | 780,000 | － |
| 特別損失合計 | 1,479,178 | 744,233 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△） | △68,244 | 935,474 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 188,694 | 396,523 |
| 法人税等調整額 | 74,879 | △195,425 |
| 法人税等合計 | 263,573 | 201,098 |
| 少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△） | △331,818 | 734,375 |
| 少数株主利益 | － | 38,752 |
| 当期純利益又は当期純損失（△） | △331,818 | 695,623 |

連結包括利益計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△） | △331,818 | 734,375 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 267 | △295 |
| その他の包括利益合計 | 267 | △295 |
| 包括利益 | △331,550 | 734,080 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △331,550 | 695,304 |
| 少数株主に係る包括利益 | － | 38,775 |

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 当期末残高 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 2,360,793 | 2,360,793 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 18,895 |
| 当期変動額合計 | － | 18,895 |
| 当期末残高 | 2,360,793 | 2,379,688 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 6,085,031 | 5,625,339 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| その他 | － | △4,328 |
| 当期純利益又は当期純損失（△） | △331,818 | 695,623 |
| 当期変動額合計 | △459,691 | 563,422 |
| 当期末残高 | 5,625,339 | 6,188,762 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △212,931 | △212,931 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 212,931 |
| 新規連結子会社が所有する親会社株式 | － | △15,230 |
| 当期変動額合計 | － | 197,700 |
| 当期末残高 | △212,931 | △15,230 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 10,591,794 | 10,132,103 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| 自己株式の処分 | － | 231,826 |
| 新規連結子会社が所有する親会社株式 | － | △15,230 |
| その他 | － | △4,328 |
| 当期純利益又は当期純損失（△） | △331,818 | 695,623 |
| 当期変動額合計 | △459,691 | 780,017 |
| 当期末残高 | 10,132,103 | 10,912,121 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 87 | 355 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 267 | △318 |
| 当期変動額合計 | 267 | △318 |
| 当期末残高 | 355 | 36 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 87 | 355 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 267 | △318 |
| 当期変動額合計 | 267 | △318 |
| 当期末残高 | 355 | 36 |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | 43,747 | 41,236 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △2,511 | △279 |
| 当期変動額合計 | △2,511 | △279 |
| 当期末残高 | 41,236 | 40,957 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | － | 1,540,266 |
| 当期変動額合計 | － | 1,540,266 |
| 当期末残高 | － | 1,540,266 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 10,635,629 | 10,173,694 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| 自己株式の処分 | － | 231,826 |
| 新規連結子会社が所有する親会社株式 | － | △15,230 |
| その他 | － | △4,328 |
| 当期純利益又は当期純損失（△） | △331,818 | 695,623 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △2,243 | 1,539,668 |
| 当期変動額合計 | △461,934 | 2,319,686 |
| 当期末残高 | 10,173,694 | 12,493,381 |

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△） | △68,244 | 935,474 |
| 減価償却費 | 978,226 | 1,203,900 |
| 減損損失 | 148,082 | 604,623 |
| のれん償却額 | 18,013 | 71,967 |
| 負ののれん発生益 | － | △825,901 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 3,642 | △9,967 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 13,199 | 9,581 |
| ポイント引当金の増減額（△は減少） | 111,642 | 51,792 |
| 受取利息及び受取配当金 | △46,833 | △45,670 |
| 支払利息 | 113,122 | 121,565 |
| 関係会社株式評価損益（△は益） | － | 15,000 |
| 固定資産売却損益（△は益） | △1,242 | △7,700 |
| 固定資産除却損 | 33,738 | 20,087 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 224,321 | － |
| 災害見舞金 | △22,281 | － |
| 災害による損失 | 293,035 | － |
| 訴訟和解金 | 780,000 | － |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 117,649 | 90,620 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △803,666 | △851,175 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △463,932 | △310,357 |
| その他 | 141,882 | △68,673 |
| 小計 | 1,570,355 | 1,005,168 |
| 利息及び配当金の受取額 | 383 | 2,366 |
| 利息の支払額 | △113,150 | △120,001 |
| 災害見舞金受取額 | 22,281 | － |
| 災害による損失支払額 | △238,324 | △4,841 |
| 訴訟和解金の支払額 | △780,000 | － |
| 法人税等の支払額 | △424,353 | △122,678 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 37,191 | 760,013 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △684,941 | △727,071 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,399 | 9,277 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △26,074 | △40,267 |
| 貸付金の回収による収入 | － | 1,565 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △30,000 | － |
| 貸付けによる支出 | － | △39,680 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △107,437 | △136,637 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 314,663 | 476,412 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | － | △449,387 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | － | 24,631 |
| その他 | △12,764 | △16,981 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △544,154 | △898,138 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 900,000 | 451,000 |
| 長期借入れによる収入 | 850,000 | 3,602,160 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,817,786 | △2,658,424 |
| リース債務の返済による支出 | △82,953 | △142,042 |
| 配当金の支払額 | △127,037 | △129,456 |
| 自己株式の売却による収入 | － | 231,826 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △277,776 | 1,355,062 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △784,738 | 1,216,937 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,748,969 | 964,230 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 964,230 | 2,181,167 |

（５）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（６）連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

１　報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、GOO営業本部及びREX営業本部を置き、商品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは営業本部を基礎とした商品・サービス別セグメントから構成されており、「WonderGOO事業」、「WonderREX事業」、「TSUTAYA事業」及び「新星堂事業」の４つを報告セグメントとしております。なお、第２四半期連結会計期間において、株式会社サンレジャーを当社の連結子会社、第４四半期連結会計期間において株式会社新星堂を当社の連結子会社とし、報告セグメント「TSUTAYA事業」及び「新星堂事業」を新たに追加しております。

「WonderGOO事業」は、ゲームソフト、音楽ソフト、映像ソフト、書籍、化粧品、携帯電話等の小売販売及びレンタル、また、それら商品の一部をＦＣへ卸売をしております。「WonderREX事業」は、ブランド品、貴金属、衣料、服飾雑貨、オーディオ・家電等のリユース商品の買取・販売をしております。「TSUTAYA事業」はゲームソフト・映像ソフト・音楽ソフト・雑誌の販売及び映像ソフト・音楽ソフトのレンタルを行っております。「新星堂事業」は、音楽ソフト、映像ソフト等の小売販売を行っております。

２　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自　平成23年３月１日　至　平成24年２月29日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他(注) 1 | 合計 | 調整額(注) 2 | 連結財務諸表計上額(注) 3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | WonderGOO | WonderREX | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 60,448,014 | 5,178,755 | 65,626,769 | 62,681 | 65,689,451 | ― | 65,689,451 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 1,632 | 1,632 | △1,632 | ― |
| 計 | 60,448,014 | 5,178,755 | 65,626,769 | 64,313 | 65,691,083 | △1,632 | 65,689,451 |
| セグメント利益 | 1,005,787 | 222,881 | 1,228,668 | 45,158 | 1,273,826 | ― | 1,273,826 |
| セグメント資産 | 21,776,247 | 1,894,275 | 23,670,522 | 1,104,532 | 24,775,054 | 1,971,598 | 26,746,653 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 779,835 | 148,127 | 927,963 | 25,066 | 953,030 | ― | 953,030 |
| のれんの償却額 | 18,013 | ― | 18,013 | ― | 18,013 | ― | 18,013 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 651,163 | 170,710 | 821,874 | ― | 821,874 | △87,982 | 733,891 |

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サプライ用品の販売等を含んでおります。

２．調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産1,971,598千円であります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金預金等であります。

(2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△87,982千円は、使途変更に伴うセグメント間振替等△98,018千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産10,035千円であります。

３．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自　平成24年３月１日　至　平成25年２月28日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他(注) 2 | 合計 | 調整額(注) 3 | 連結損益計算書計上額(注) 4 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | WonderGOO | WonderREX | TSUTAYA | 新星堂(注) 1 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 57,132,670 | 5,465,173 | 6,869,137 | ― | 69,466,981 | 265,054 | 69,732,035 | ― | 69,732,035 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 80,703 | ― | 27,389 | ― | 108,092 | 26,528 | 134,621 | △134,621 | ― |
| 計 | 57,213,374 | 5,465,173 | 6,896,526 | ― | 69,575,074 | 291,582 | 69,866,656 | △134,621 | 69,732,035 |
| セグメント利益 | 414,711 | 169,525 | 69,737 | ― | 653,974 | 39,751 | 693,725 | ― | 693,725 |
| セグメント資産 | 21,466,224 | 2,054,636 | 3,191,711 | 8,077,880 | 34,790,452 | 1,102,224 | 35,892,677 | 2,416,311 | 38,308,988 |
| その他の項目 | | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 749,348 | 166,442 | 131,612 | ― | 1,047,403 | 28,678 | 1,076,082 | ― | 1,076,082 |
| のれんの償却額 | ― | ― | 71,967 | ― | 71,967 | ― | 71,967 | ― | 71,967 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 308,802 | 375,105 | 169,602 | ― | 853,510 | ― | 853,510 | 197,733 | 1,051,243 |

(注) １．新星堂事業については、当社は当連結会計年度に㈱新星堂を子会社化しておりますが、同社株式のみなし取得日を当連結会計年度末としているため、当連結会計年度においては貸借対照表のみを連結対象としております。したがって、新星堂事業の売上高、セグメント利益及びその他の項目は記載しておりません。

２．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サプライ用品の販売等を含んでおります。

３．調整額は以下のとおりであります。
(1) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産2,416,311千円であります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金預金等であります。
(2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産197,733千円であります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しないリース資産等であります。
４．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（関連情報）

前連結会計年度(自　平成23年３月１日　至　平成24年２月29日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため記載を省略しております。

当連結会計年度(自　平成24年３月１日　至　平成25年２月28日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

３　主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため記載を省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自　平成23年３月１日　至　平成24年２月29日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | WonderGOO | WonderREX | 計 | | | |
| 減損損失 | 104,700 | ― | 104,700 | 43,382 | ― | 148,082 |

当連結会計年度(自　平成24年３月１日　至　平成25年２月28日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | WonderGOO | WonderREX | TSUTAYA | 計 | | | |
| 減損損失 | 586,048 | 13,950 | 4,624 | 604,623 | ― | ― | 604,623 |

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自　平成23年３月１日　至　平成24年２月29日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | WonderGOO | WonderREX | 計 | | | |
| 当期償却額 | 18,013 | ― | 18,013 | ― | ― | 18,013 |
| 当期末残高 | ― | ― | ― | ― | ― | ― |

当連結会計年度(自　平成24年３月１日　至　平成25年２月28日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | WonderGOO | WonderREX | TSUTAYA | 計 | | | |
| 当期償却額 | ― | ― | 71,967 | 71,967 | ― | ― | 71,967 |
| 当期末残高 | ― | ― | 599,732 | 599,732 | ― | ― | 599,732 |

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度（自平成23年３月１日　至平成24年２月29日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成24年３月１日　至平成25年２月28日）

当社は、当連結会計年度に株式会社新星堂の株式を取得し、連結子会社化したことにより負ののれん発生益825,901千円を計上しております。なお、当該負ののれん発生益は報告セグメントに配分しておりません。

（１株当たり情報）

| 項目 | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| １株当たり純資産額 | 198,096円91銭 | 202,858円37銭 |
| １株当たり当期純利益又は<br>１株当たり当期純損失（△） | △6,487円30銭 | 13,130円17銭 |

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度<br>（平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円) | 10,173,694 | 12,493,381 |
| 普通株式に係る純資産額(千円) | 10,132,458 | 10,912,157 |
| 差額の主な内訳(千円) | | |
| 新株予約権 | 41,236 | 40,957 |
| 少数株主持分 | ― | 1,540,266 |
| 普通株式の発行済株式数(株) | 54,036 | 54,036 |
| 普通株式の自己株式数（株） | 2,887 | 244 |
| １株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の株（株） | 51,149 | 53,792 |

３．１株当たり当期純利益金額又は１株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当連結会計年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 連結損益計算書上の当期純利益又は<br>当期純損失（△）（千円） | △331,818 | 695,623 |
| 普通株式に係る当期純利益又は<br>当期純損失(△)（千円） | △331,818 | 695,623 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | ― | ― |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 51,149 | 52,979 |
| 当期純利益調整額（千円） | ― | ― |
| 普通株式増加数（株） | ― | ― |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | 平成20年新株予約権方式によるストック・オプション（新株予約権の数1,478個）<br>普通株式1,478株 | 平成20年新株予約権方式によるストック・オプション（新株予約権の数1,468個）<br>普通株式1,468株 |

（重要な後発事象）

子会社の設立

当社は、平成25年２月21日開催の取締役会において、栗田出版販売株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：郷田 照雄、以下、「栗田出版」という）と子会社を設立することを決議し、平成25年３月15日に設立いたしました

１．子会社設立の目的

当社が持つエンタテインメント商品の販売に関するノウハウと、栗田出版が持つ書籍・雑誌等の取次販売に関するノウハウを相互に供出することで、店舗収益の改善を目指した商物流改革を実現することを目的として子会社を設立いたしました。

２．設立会社の概要

| | | |
|---|---|---|
| （１） | 商号 | 株式会社ニューウェイブディストリビューション |
| （２） | 本店所在地 | 茨城県つくば市西大橋599番地１ |
| （３） | 代表者 | 代表取締役社長 大宮 敏靖 |
| （４） | 主な事業内容 | 書籍の供給、音楽ソフト・映像ソフト及び関連商品の卸売 |
| （５） | 資本金 | 50,000千円 |
| （６） | 出資比率 | 株式会社ワンダーコーポレーション　80.0％ |
| | | 栗田出版販売株式会社　20.0％ |

## ４．個別財務諸表
### （１）貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 934,983 | 1,087,702 |
| 売掛金 | 853,729 | 773,580 |
| 商品 | 9,418,824 | 10,116,253 |
| 貯蔵品 | 22,695 | 18,447 |
| 前渡金 | 1,110 | 2,957 |
| 前払費用 | 256,390 | 248,691 |
| 繰延税金資産 | 796,016 | 773,856 |
| 短期貸付金 | － | 254,980 |
| 未収入金 | 1,536,319 | 1,298,398 |
| 立替金 | 113,623 | 116,345 |
| その他 | 227,710 | 222,253 |
| 貸倒引当金 | △2,571 | △2,813 |
| 流動資産合計 | 14,158,831 | 14,910,653 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 9,135,854 | 8,338,480 |
| 減価償却累計額 | △4,934,634 | △4,797,546 |
| 建物（純額） | 4,201,219 | 3,540,934 |
| 構築物 | 1,658,341 | 1,525,837 |
| 減価償却累計額 | △1,161,759 | △1,113,360 |
| 構築物（純額） | 496,582 | 412,477 |
| 車両運搬具 | 21,361 | 19,950 |
| 減価償却累計額 | △19,465 | △16,024 |
| 車両運搬具（純額） | 1,895 | 3,926 |
| 工具、器具及び備品 | 2,514,307 | 2,536,289 |
| 減価償却累計額 | △1,871,366 | △1,922,089 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 642,940 | 614,199 |
| 土地 | 286,288 | 286,288 |
| リース資産 | 779,886 | 902,834 |
| 減価償却累計額 | △226,490 | △325,354 |
| リース資産（純額） | 553,395 | 577,479 |
| 建設仮勘定 | 8,132 | 188,640 |
| 有形固定資産合計 | 6,190,455 | 5,623,946 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 196,507 | 189,841 |
| 商標権 | 462 | 312 |
| ソフトウエア | 79,923 | 92,793 |
| 電話加入権 | 35,210 | 34,991 |
| その他 | 3,853 | 3,093 |
| 無形固定資産合計 | 315,957 | 321,033 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 34,324 | 3,000 |
| 関係会社株式 | 10,000 | 1,435,444 |
| 長期貸付金 | － | 36,135 |
| 関係会社長期貸付金 | － | 1,024,159 |
| 長期前払費用 | 681,709 | 614,259 |
| 敷金及び保証金 | 4,716,087 | 4,428,941 |
| 営業保証金 | 34,749 | 27,548 |
| 繰延税金資産 | 459,119 | 685,279 |
| 破産更生債権等 | 117,036 | 203,771 |
| その他 | 15 | 15 |
| 貸倒引当金 | △79,265 | △161,276 |
| 投資その他の資産合計 | 5,973,776 | 8,297,277 |
| 固定資産合計 | 12,480,189 | 14,242,257 |
| 資産合計 | 26,639,021 | 29,152,911 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,328,392 | 4,918,156 |
| 短期借入金 | 3,950,000 | 4,220,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,254,496 | 1,757,714 |
| リース債務 | 84,923 | 125,952 |
| 未払金 | 56,900 | 95,434 |
| 未払費用 | 725,379 | 719,782 |
| 未払法人税等 | － | 299,739 |
| 未払消費税等 | 130,315 | 60,894 |
| 前受金 | 17,491 | 20,315 |
| 預り金 | 286,737 | 258,066 |
| 賞与引当金 | 123,217 | 125,444 |
| ポイント引当金 | 1,348,775 | 1,399,079 |
| 災害損失引当金 | 4,730 | － |
| 流動負債合計 | 13,311,358 | 14,000,579 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,760,150 | 3,434,596 |
| リース債務 | 512,989 | 509,271 |
| 退職給付引当金 | 186,281 | 195,862 |
| 長期預り保証金 | 292,908 | 278,480 |
| 長期未払金 | 35,165 | 22,605 |
| 資産除去債務 | 484,914 | 494,425 |
| その他 | 173,566 | 379,054 |
| 固定負債合計 | 3,445,975 | 5,314,295 |
| 負債合計 | 16,757,334 | 19,314,874 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 2,360,793 | 2,360,793 |
| その他資本剰余金 | － | 18,895 |
| 資本剰余金合計 | 2,360,793 | 2,379,688 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 3,330 | 3,330 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 2,600,000 | 2,600,000 |
| 繰越利益剰余金 | 2,730,002 | 2,455,159 |
| 利益剰余金合計 | 5,333,332 | 5,058,489 |
| 自己株式 | △212,931 | － |
| 株主資本合計 | 9,840,095 | 9,797,079 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 355 | － |
| 評価・換算差額等合計 | 355 | － |
| 新株予約権 | 41,236 | 40,957 |
| 純資産合計 | 9,881,687 | 9,838,036 |
| 負債純資産合計 | 26,639,021 | 29,152,911 |

（２）損益計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 売上高 | | |
| 直営売上高 | 54,937,819 | 53,760,656 |
| フランチャイズ等売上高 | 7,073,755 | 6,050,614 |
| 売上高合計 | 62,011,575 | 59,811,270 |
| 売上原価 | | |
| 直営売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 8,650,087 | 9,418,824 |
| 当期商品仕入高 | 40,658,046 | 39,655,647 |
| 合計 | 49,308,133 | 49,074,472 |
| 他勘定振替高 | 348,089 | 305,258 |
| 商品期末たな卸高 | 9,418,824 | 10,116,253 |
| 直営売上原価 | 39,541,219 | 38,652,960 |
| フランチャイズ等売上原価 | 6,898,950 | 5,914,922 |
| 売上原価合計 | 46,440,170 | 44,567,883 |
| 売上総利益 | 15,571,404 | 15,243,387 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 427,767 | 477,536 |
| 物流費 | 334,946 | 364,054 |
| 役員報酬 | 134,494 | 134,616 |
| 従業員給料及び賞与 | 5,428,336 | 5,410,466 |
| 賞与引当金繰入額 | 123,217 | 125,444 |
| 退職給付費用 | 106,502 | 107,273 |
| 福利厚生費 | 606,325 | 659,409 |
| 水道光熱費 | 725,263 | 836,891 |
| 減価償却費 | 947,604 | 930,167 |
| リース料 | 393,482 | 326,220 |
| 地代家賃 | 2,695,889 | 2,746,823 |
| 支払手数料 | 873,540 | 986,914 |
| その他 | 1,565,153 | 1,581,312 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 14,362,524 | 14,687,130 |
| 営業利益 | 1,208,880 | 556,256 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 46,773 | 49,387 |
| 受取配当金 | 10,030 | 10,060 |
| 受取手数料 | 102,350 | 121,024 |
| その他 | 77,777 | 80,538 |
| 営業外収益合計 | 236,931 | 261,011 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 115,355 | 102,969 |
| その他 | 8,672 | 11,987 |
| 営業外費用合計 | 124,028 | 114,956 |
| 経常利益 | 1,321,783 | 702,310 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,242 | 7,700 |
| 貸倒引当金戻入額 | 5,672 | － |
| 新株予約権戻入益 | 2,511 | 279 |
| 災害見舞金 | 21,951 | － |
| 特別利益合計 | 31,378 | 7,979 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 25,945 | 19,445 |
| 減損損失 | 148,082 | 599,998 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 224,321 | － |
| 貸倒引当金繰入額 | － | 90,116 |
| 災害による損失 | 293,035 | － |
| 訴訟和解金 | 780,000 | － |
| 特別損失合計 | 1,471,385 | 709,560 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△） | △118,223 | 730 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 158,220 | 351,507 |
| 法人税等調整額 | 75,918 | △203,806 |
| 法人税等合計 | 234,139 | 147,700 |
| 当期純損失（△） | △352,362 | △146,970 |

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 当期末残高 | 2,358,900 | 2,358,900 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 2,360,793 | 2,360,793 |
| 当期末残高 | 2,360,793 | 2,360,793 |
| その他資本剰余金 | | |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 18,895 |
| 当期変動額合計 | － | 18,895 |
| 当期末残高 | － | 18,895 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 2,360,793 | 2,360,793 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 18,895 |
| 当期変動額合計 | － | 18,895 |
| 当期末残高 | 2,360,793 | 2,379,688 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 3,330 | 3,330 |
| 当期末残高 | 3,330 | 3,330 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 2,600,000 | 2,600,000 |
| 当期末残高 | 2,600,000 | 2,600,000 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 3,210,237 | 2,730,002 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| 当期純損失（△） | △352,362 | △146,970 |
| 当期変動額合計 | △480,235 | △274,842 |
| 当期末残高 | 2,730,002 | 2,455,159 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 5,813,567 | 5,333,332 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| 当期純損失（△） | △352,362 | △146,970 |
| 当期変動額合計 | △480,235 | △274,842 |
| 当期末残高 | 5,333,332 | 5,058,489 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △212,931 | △212,931 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | － | 212,931 |
| 当期変動額合計 | － | 212,931 |
| 当期末残高 | △212,931 | － |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 10,320,331 | 9,840,095 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| 自己株式の処分 | － | 231,826 |
| 当期純損失（△） | △352,362 | △146,970 |
| 当期変動額合計 | △480,235 | △43,016 |
| 当期末残高 | 9,840,095 | 9,797,079 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 87 | 355 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 267 | △355 |
| 当期変動額合計 | 267 | △355 |
| 当期末残高 | 355 | － |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 87 | 355 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 267 | △355 |
| 当期変動額合計 | 267 | △355 |
| 当期末残高 | 355 | － |
| 新株予約権 | | |
| 当期首残高 | 43,747 | 41,236 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △2,511 | △279 |
| 当期変動額合計 | △2,511 | △279 |
| 当期末残高 | 41,236 | 40,957 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成23年３月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当事業年度<br>（自　平成24年３月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 10,364,165 | 9,881,687 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △127,872 | △127,872 |
| 自己株式の処分 | － | 231,826 |
| 当期純損失（△） | △352,362 | △146,970 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △2,243 | △634 |
| 当期変動額合計 | △482,478 | △43,650 |
| 当期末残高 | 9,881,687 | 9,838,036 |